



平成 22 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 日本化学工業株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役 佐藤 源一  
 (コード番号 4092 東証 1 部)  
 問 合 せ 先 経理部長 相澤 朋夫  
 (TEL 03-3636-8038)

## 業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 5 月 11 日に公表致しました平成 23 年 3 月期(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)の業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせ致します。

## 記

## 1. 平成 23 年 3 月期 第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

|                                          | 売上高    | 営業利益  | 経常利益   | 当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|------------------------------------------|--------|-------|--------|-------|-----------------|
|                                          | 百万円    | 百万円   | 百万円    | 百万円   | 円 銭             |
| 前 回 発 表 予 想 (A)                          | 21,800 | 640   | 460    | 220   | 2.50            |
| 今 回 修 正 予 想 (B)                          | 22,600 | 1,000 | 800    | 300   | 3.41            |
| 増 減 額 (B-A)                              | 800    | 360   | 340    | 80    | —               |
| 増 減 率 (%)                                | 3.7    | 56.3  | 73.9   | 36.4  | —               |
| (参考)前期第 2 四半期実績<br>(平成 22 年 3 月期第 2 四半期) | 20,317 | △800  | △1,144 | △825  | △9.38           |

## (参考)平成 23 年 3 月期 第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

|                 | 売上高    | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------|--------|------|------|-------|-----------------|
|                 | 百万円    | 百万円  | 百万円  | 百万円   | 円 銭             |
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 19,600 | 510  | 370  | 160   | 1.82            |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 20,400 | 830  | 700  | 240   | 2.73            |
| 増 減 額 (B-A)     | 800    | 320  | 330  | 80    | —               |
| 増 減 率 (%)       | 4.1    | 62.7 | 89.2 | 50.0  | —               |

## 2. 平成 23 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

|                        | 売上高    | 営業利益  | 経常利益   | 当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|------------------------|--------|-------|--------|-------|-----------------|
|                        | 百万円    | 百万円   | 百万円    | 百万円   | 円 銭             |
| 前 回 発 表 予 想 (A)        | 44,800 | 1,300 | 1,000  | 500   | 5.68            |
| 今 回 修 正 予 想 (B)        | 45,600 | 1,600 | 1,350  | 600   | 6.82            |
| 増 減 額 (B-A)            | 800    | 300   | 350    | 100   | —               |
| 増 減 率 (%)              | 1.8    | 23.1  | 35.0   | 20.0  | —               |
| (参考)前期実績(平成 22 年 3 月期) | 41,914 | △450  | △1,099 | △915  | △10.40          |

## (参考)平成 23 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

|                 | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------|--------|-------|-------|-------|-----------------|
|                 | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 円 銭             |
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 40,200 | 1,050 | 770   | 320   | 3.64            |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 41,000 | 1,370 | 1,100 | 410   | 4.66            |
| 増 減 額 (B-A)     | 800    | 320   | 330   | 90    | —               |
| 増 減 率 (%)       | 2.0    | 30.5  | 42.9  | 28.1  | —               |

### 3. 業績予想修正の理由

売上高は、電材事業における電池用正極材料及び電子セラミック材料や無機・有機化学品事業における主要製品の出荷が好調に推移し、前回予想を上回る見通しであります。

営業損益及び経常損益は、好調な出荷に伴い生産設備の操業度も上昇し、前回予想を上回る見通しであります。

当期純損益は、下記の特別損失（資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額）の発生がありましたが、営業損益の増加により、当初予想を上回る見通しであります。

### 4. 特別損失の発生

「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第 18 号）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 21 号）を当事業年度から適用したことに伴い、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 190 百万円を計上致しました。これは、主として石綿障害予防規則等に基づくアスベストの撤去費用の見積りによるものであります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上